

今日は茶壺道^{ちやつぽうぢゆう}中のはなしです。みなさん、「ずいずい

ずところばし」というわらべうたをしていますか？そ

の中に茶壺がでてきます。しらない人もいるかもしれない

のでかしをかくと、「ずいずいずところばしごまみそず

い、茶壺におわれて戸^とピシヤン、ぬけたらどんどこしよ、

俵^{たわら}のねずみが米くってチュウ、チュウチュウチュウ、お

つとさんがよんでもおつかさんがよんでも行きっこなし

よ、井戸^{いど}のまわりでおちやわんかいたのだーれ。」です。

なぜ、茶壺におわれたら戸をピシヤンとしめないとい

けなかったのか、です。

じつはこの茶壺の中のおちやは徳川^{とくがわ}將軍家にのんでも

らうためのおびきりいいおちやでした。宇治^{うじ}でつくられ

たおちやの中でも一ばんいいおちやを東海道^{とうかいどうけいゆ}經由で江戸

まではこんだのです。

大名行列^{だいみょうぎょうれつ}がとおると、みちを歩く人々はどげざして、

みちのよこで行列がとおるすぎるまでまたなくてはなり

ませんでした。もし、列のまえにとびだそうものなら、

きりすてごめん、ということ、バツサリきられてころ

されます。子どもであろうがおかまいなしで、ころされ

ます。それがあたりまえなのが江戸の世の中でした。

將軍用のお茶は、將軍と同じ、とみなされたのです。

ですから、茶壺がとおるとわかれば、すぐに人々はいえ

に入り、戸をピシヤンとしました。お大名や將軍にた

いしてならともかく、茶壺にたいしてなんかどげざした

くなかったのです。

山しなのだいごかいどうぞいのいえも、茶壺がとおる

ときはきつとピシヤつと戸をしめていたはずですよ。

おんどくサインー

① なんのはなしでしょう？

() ねずみ () しょうぐん () 茶壺道中

② こどもがうたうたのことをなんといいますか？

()

③ 茶壺のお茶はだれのお茶だったのですか？

()

④ 茶壺にはどこでつくられたお茶が入っているのですか？

()

⑤ 茶壺はだいごかいどうのあとなんというみちをとおって江戸まで行くのですか？

()

⑥ 大名行列のまえにとびだすとどういうことになるのですか？

()

⑦ 將軍用^{しょうぐんよう}のお茶は何と同じ、とみなされたのですか？

()

() だいみょう () つぼ () 將軍

⑧ 人々が茶壺行列を知って家に入ったわけは？

()

⑨ あっているものに○をつけましょう。

() 山科の人はみんなおちやにどげざした。

() 將軍はともいばっていた。

() ずいずいずところばしは橋^{はし}の名前だ。

⑩ おもったことを五行でまとめましょう。

()

()

()

()

できばえは？



今日は茶壺道^{ちやつぽどうちゆう}中の話です。みなさん、「ずいずいずつころばし」というわらべ歌を知っていますか？その中に茶壺がでてきます。知らない人もいるかもしれないので歌詞^{かし}を書く、「ずいずいずつころばしごまみそずい、茶壺に追われて戸ピシヤン、抜けたらどんどこしよ、俵^{たわら}のねずみが米喰^くってチュウ、チュウチュウチュウ、おっとさんがよんでもおつかさんがよんでも行きつこなしよ、井戸のまわりでおちゃわんかいたのだーれ。」です。

なぜ、茶壺に追われたら戸をピシヤンと閉めないといけなかったのか、です。

実はこの茶壺の中のお茶は徳川^{とくがわしやうぐんけ}將軍家に飲んでもらうためのとびきりいいお茶^{ちや}でした。宇治^{うじ}で作られたお茶の中でも一番いいお茶を東海道^{とうかいどうけいゆ}経由で江戸まで運んだのです。

大名行列^{だいみなうぎようれつ}が通ると、道を歩く人々は土下座して、道の横で行列が通りすぎるまでまたなくてはなりませんでした。もし、列の前にとび出そうものなら、きりすてごめん、ということ、バツサリ^き斬られてころされます。子どもであろうがおかまいなしで、ころされます。それが当たり前なのが江戸の世の中でした。

將軍用のお茶は、將軍と同じ、とみなされたのです。ですから、茶壺が通るとわかれば、すぐに人々は家に入り、戸をピシヤンとしました。お大名や將軍に対してならともかく、茶壺にたいしてなんか土下座したくなかったのです。

山科のだいごかいどうぞいの家も、茶壺が通る時はきつとピシヤつと戸を閉めていたはずですよ。

音読サイン↓

① 何の話でしょう？

② こどもが歌う歌のことを何といいますか？

③ 茶壺のお茶はだれがのむお茶だったのですか？

④ 茶壺にはどこでつくられたお茶が入っているのですか？

⑤ 茶壺はだいごかいどうのあとなんという道を通って江戸まで行くのですか？

⑥ 大名行列の前を横切るとどういうことになるのですか？

⑦ 將軍用のお茶は何と同じ、とみなされたのですか？

⑧ 人々が茶壺行列を知って家に入ったわけは？

⑨ あっているものに○をつけましょう。

() 山科のだいごかいどうぞいの家は茶壺が通る時土下座した。

() 江戸時代は身分差別がはげしかった。

() ずいずいずつころばしは橋の名前だ。

⑩ 上の話の感想を五行でまとめましょう。

できばえは？



今日は茶壺道^{ちやつぽどうちゅう}中の話です。みなさん、「ずいずいずつ

ころばし」というわらべ歌を知っていますか？その中に茶壺がでてきます。知らない人もいるかもしれないので歌詞を書くと、「ずいずいずつころばしごまみそずい、茶

壺に追われて戸^{たわら}ピシヤン、抜けたらどんどこしよ、俵のねずみが米喰^くってチュウ、チュウチュウチュウ、おつと

さんがよんでもおつかさんがよんでも行きっこなしよ、井戸のまわりでおちゃわんかいたのだーれ。」です。

なぜ、茶壺に追われたら戸をピシヤンと閉めないといけなかったのか、です。

実はこの茶壺の中のお茶は徳川將軍家に飲んでもらうためのとびきりいいお茶でした。宇治で作られたお茶の中でも一番いいお茶を東海道經由で江戸まで運んだのです。

大名行列が通ると、道を歩く人々は土下座して、道の横で行列が通り過ぎるまで待たなくてはなりませんでした。もし、列の前に飛び出そうものなら、切り捨てごめん、ということ、バツサリ斬^きられて殺されます。子どもであろうがおかまいなしで、殺されます。それが当たり前の世の中が江戸の世の中でした。

將軍用のお茶は、將軍と同じ、とみなされたのです。ですから、茶壺が通るとわかれば、すぐに人々は家に入り、戸をピシヤンと閉めました。お大名や將軍に対してならともかく、茶壺に対してなんか土下座したくなかったのです。

山科の醍醐街道沿いの家も、茶壺が通る時はきつとピシャッと戸を閉めていたはずですよ。

音読サイン↓

① 何の話でしょう？

()

② こどもが歌った歌のことを何と言いますか？

()

③ 茶壺のお茶はだれが飲むお茶だったのですか？

()

④ 茶壺にはどこでつくられたお茶が入っているのですか？

()

⑤ 茶壺は醍醐街道のあとなんという道を通って江戸まで行くのですか？

()

⑥ 大名行列の前を横切るとどういうことになるのですか？

()

⑦ 將軍用のお茶は何と同じ、とみなされたのですか？

()

⑧ 人々が茶壺行列を知って家に入ったわけは？

()

⑨ あっているものに○をつけましょう。

() 山科の醍醐街道沿いの家は茶壺が通る時土下座した。

() 江戸時代は身分差別がはげしかった。

() ずいずいずつころばしは橋の名前だ。

⑩ 上の話の感想を五行でまとめましょう。

()

()

()

()

できばえは？

